

えーる！

平成 26 年号



まちづくり応援団 えーる

もくじ

第9号

いっておかえり鹿野市特集

第10号

コアプラザまつり特集

第11号

名水サミットと同時期開催イベント特集

第12号

網代特集

第13号

潮音洞と清流通り特集

第14号

かのふるさとまつり特集

第15号

しぶかわ収穫祭、いっておかえり鹿野市特集

開催！ いっておかえり。鹿野



平成26年5月24日～

5月25日 開催

鹿野の町なかへ「ひつて、おかげり」

田植えも終わり、しだいに暑さも増してきて、いる今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

長らくお休みしていました「えーる！」ですが、不定期ながら発行を再開し、鹿野にエールを送つていきたいたいと思います。

した「えーる！」ですが、不定期ながら発行を再開し、鹿野にエールを送つ

ひらしたたくさんのお店の会場になつたのは、
上市に連なる民家なんですよ。主催である、鹿野
ブランド創出研究会、鹿野景観まちづくらの会の
皆さんの尽力はもちろんで、お店を出された皆さん、
そして民家を提供してくれた町の皆さんのが、
イベントだったのではないかと思います。



再開の第九号では、五月二四日・二五日にかけて鹿野の商店街で開催された「いっておかえり。鹿野市」をご紹介します。

わたしは一四日に取材を兼ねて顔を出しましたが、実は鹿野の昼間を歩くのはとても久しぶりでした。開催前の時間帯から、出店者の皆さんにぎやかに準備をされているのを見つつ、どんなことが起こるんだろう、とわくわくしながら待っていました。なんだかお祭りの

日のような感じがして、
来てよかったです。イベントだつたと思います。
こうしてみんなの力が
集まって開かれるイベント
というのは、とても鹿
野に元気を与えてくれますね。

次回の開催の時も、樂
しみに参加させてもらお
うと思います！

イベント ぶらり歩きました

～懐かしくて、あたらしい、昭和のかほり～



今回のイベントは、ぐるっと回ったたらすぐ帰ろうかな……と思つていたのですが、気が付けば昼

さんありました。

うかな……と思つていたのですが、気が付けば昼のぶらりと歩きまわつていた。ご飯を食べてもまだぶらり。不思議な、離れたくないイベントだったように思います。

そんな「いっておかえり。鹿野市」ですが、参加者があちこち歩きたくなるようなしかけがたくさんあります。

左の写真の人形をご覧ください。「鹿野土の妖精」と名付けられたこの人形を、お手持ちの携帯電話などで写真に収めるなど、鹿野の特産品がもらえるポイントトラリーが行われていたんです。わたしもついつい、どこにあるのかと探して回っていました。パンフレットにヒントは書いてあつたんですが、いざ探すとなる



と「どこだらう？」と店の中をきょろきょろ……見つけた時の嬉しさが、いい思い出になりました。

右の写真は、昔懐かしの射的コーナーの写真です。小さな子どもに混じつて、おもちゃの銃を手に取らせてもらいました。

大当たり！ は外してしまいましたが、なんとか当たりをもらいました。

鹿野市」は今回が三回目

の開催となります。次回も楽しみなイベントですね！

今回の会場となつた旧山代街道沿いの鹿野商店街は、昔から街道の要所として発展してきました。何百年という昔から、鹿野の人たちの力でにぎわってきたこの町並みは、今もこうして元気を発信しています。

こうしたイベントを繰り返して、いつもこんな賑わいがある鹿野になればいいな、と思います。次回は今年八月頃の開催予定だとか。今から楽しみですね！



コアプラザまつり、開催！



え
ー
る
！

発行：
町づくり応援団“えーる”
URL:
<http://straynotes.net/>
Mail:
yell@straynotes.net

コアプラザかのは、五周年を迎えました。

旧グリーンハイツの建物を利用して、保健・福祉・医療・地域活動の拠点としてオープンしたコアプラザかのが、五周年を迎えました！

余談ですが、当団体「えーる」発行のフリーペーパー「くちコミ」第一号も、コアプラザかの特集でした。コアプラザかの活動とともに始まった「えーる」の活動も、五年目になんですよ。

さて、コアプラザかの五周年を記念して、六月二八日に開かれた「コアプラザかのまつり」には、たくさん地域団体の方が参加され、一日間のイベントを盛り上げていらっしゃいました。

参加団体の一覧表は左の表の通りです。当日はコアプラザのほぼ全室を利用して、たくさん団体の方々の力が集まりました。左の表以外にも、

スタンプラリーや観光ボランティアガイドの方々による「鹿野の昔の町中」のご案内、高齢者センター、大潮田舎の店、しぶかわ工房の皆様による販売などもあり、とても賑やかな時間でした。コアプラザ前の駐車場は、曇り空にも関わらず満車状態でした。正午からは木村市長の言葉に続き、劇団「わ」の公演もあつたんですよ。

講座・自主学習団体一覧

鹿野詩吟同好会・錦城流鹿野支部（詩吟）、樂書の会（書道）、周南市文化協会茶道連盟鹿野（茶道）、文化協会華道部（華道）、でこぼこの会（版画）、パッチワーク教室（鹿野婦人会）（パッチワーク）、手作りの会（鹿野婦人会）（手芸）、鹿野絵画クラブ（絵画）、ふしぎな花俱楽部「すずらん会」（押し花）、絵手紙クラブ（絵手紙）、囲碁同好会（囲碁）、よっしゃこい（よさこい）、鹿音ビクス（エアロビクス）、鹿野健康体操（健康体操）、かのこ会・周南民舞連盟 鹿野せせらぎ会・山村会（日本舞踊）、ダンスサークル スウィング（ダンス）、錢太鼓体操部（錢太鼓）、大正琴「鹿野あい&アイ」（大正琴）、コーラスひばり会（コーラス）、劇団「わ」（演劇）、鹿野パソコンクラブ（パソコン講座）、ルピナス（福祉団体）

（敬称略、順不同）

皆様も 参加してみませんか？

～ 団体活動は「見る」だけじゃない！ ～

わたしも実際にコアプロザまつりの中で、皆様の活動を体験してまいりました。

右の写真は、二階で行われていた「カローリング」の体験コーナーで撮影した写真です。

この「カローリング」、よくテレビで見かける「カーリング」にとても

よく似ていると思いませんか？ それもそのはず、このカローリングとは、カーリングを氷の上でやるのではなく、室内でやれるように考案されたスポーツなんですよ。

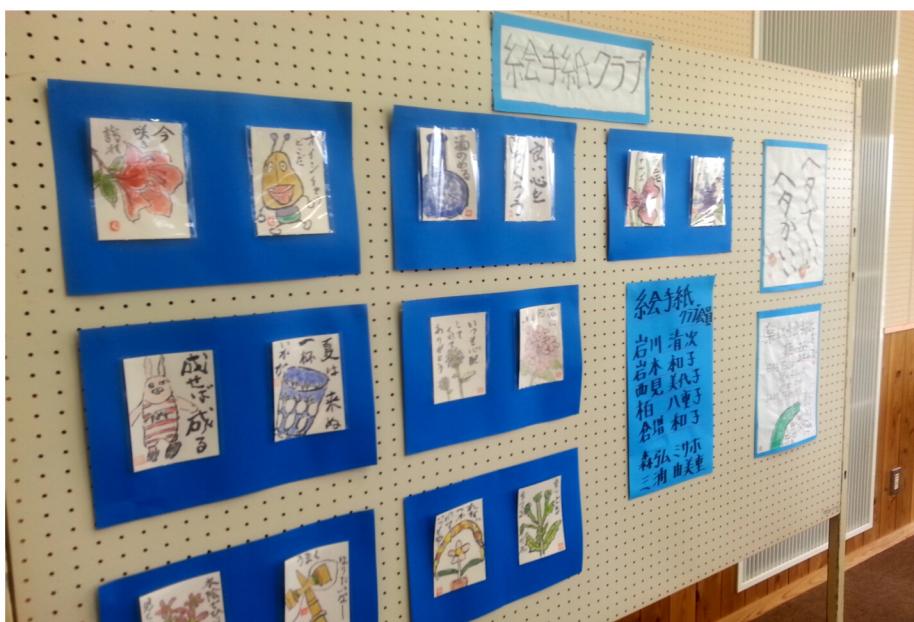


これが単純そうに見えて
とても奥深いんです。まつ
すぐ投げたつもりがだん
だん曲がって進んでしまつ
たり、力加減が難しくて
届かなかつたり……つい
つい真剣な気持ちで円盤
を転がしていました。

お問い合わせは
鹿野公民館まで
されています！

がもありましたが、これを機に活動に参加したい、活動に興味があるという方は、ぜひ鹿野公民館（68-2094）までお問い合わせください。たゞや人の仲間たちと、楽しい時間を過ごしてみませんか？

鹿野総合体育館 (68-20941)
鹿野公民館 (68-20941)
場所
鹿野総合体育館
参加費
無料
応募締切
七月一八日 (金)
お問い合わせ



名水の源を探しませんか？



え
ー
る
！

発行：
町づくり応援団“えーる”
URL:
<http://straynotes.net/>
Mail:
yell@straynotes.net

「名水」サミット開催！ 鹿野はとっても元気です！

毎日暑い日が続いていますね！ 皆様は暑さに負けず、お元気で過ごされていらっしゃるのでしょうか。

さて、本日は徳山で「名水サミットin周南」が開催されます。鹿野の名水といえば、漢陽寺さんの裏山を掘りぬいて作られた「潮音洞」ですが、この調音洞、そして清流

通りは、「平成の名水百選」に選ばれた、名実ともに「名水」と呼べるものなんですよ。

「名水サミットin周南」の開催にあわせて、鹿野ではたくさんのお店が開催されます。その一つがこちら、「鹿野の風プロジェクト」さんの

「鹿野のおいしい水でおもてなし！」

鹿野の風プロジェクト 第10章

「鹿野のおいしい・・

水でおもてなし！」

開催日時：8月1日（金）～3日（日）

参加店舗（敬称略）：

さくや、K&M（8月1日より新規オープンです！）、カツウラ、マルタ、911、大田屋、周平堂、石船温泉、たぬき、長野山ロッジ

*ご利用者様に数量限定で「お水」をプレゼントいたします！ 料理とおいしいお水をめしあがれ♪

料理には欠かせない水といえ、それを参加される店舗の方々がどのように魅せてくれるのか、とても楽しみですね！

同時開催イベント

地域には絶やせない大切なものが
ある

「鹿野アートフェスティバル」

8月1日～4日

潮音洞開通360周

会場：コアプラザかの
時間：10:00～17:00（4日は16:00まで）
シンポジウムは8月3日開催です。



四日間、コアプラザ
かのにて鹿野の伝統
工芸品「山代和紙」、
布、石英ガラス、木、
土を使った作品展
「鹿野アートフェス
ティバル」が開催さ
れます！ 今年で五
回目となる本年は、
くださいね！

年を記念した「岩崎
家のお宝展」も開催
します。また、3日
には潮音洞のシンボ
ジウムも開催いたし
ます。鹿野の伝統工
芸品を使った作品た
ちを、ぜひ見に来て

会場：二所山田神社
時間：開場17:00、開演18:00
事務局：090-1018-7527（坂本）



宮本公胤追悼記念 「平成の名水ライブ」

8月2日には、黄

金井脩氏によるライブ
があります。いつ
もは漢陽寺さんの庭
を使って行われます
が、今年はご逝去さ
れた二所山田神社の
宮司である宮本公胤
氏を偲んで、二所山
田神社を会場に行わ
れます！ 静かな神
社で、素敵な音楽を
ご堪能ください。

チケットは当日分
もございます。詳
くは、事務局までお
問い合わせください
ませ。



会場：鹿野中心部（上市）
時間：10:00～16:00
*写真は5月の「鹿野市」です。

懐かしくて、あたらしい、昭和のかほり
「いつておかえり。鹿野市」

8月2、3日は、

鹿野中心部を舞台に
した「いつておかえ
り。鹿野市」が開催

されます。鹿野の街
並みは、道の両側に
家が立ち並ぶ独特な
つくりをしています。
かつては街道の要所
として栄えたこの鹿

野の街並みに、往時
のにぎわいをもう一
度！ と二日限りの
鹿野市が復活です。

ギヤラリーやカブエ
など、たくさんのお催
し物がある「鹿野市」
も四回目。どうぞ
「いつておかえり」
くださいませ。

“網代”走ります！



網代車がマルキュウ跡地に到着！
皆が見守る中、網代車の押し合い
が行われました！

え
ー
る
！

発行：
町づくり応援団“えーる”
URL：
<http://straynotes.net/>
Mail：
yell@straynotes.net



木村市長もやって来られて、裸坊の皆さんと一緒にマルキュウ跡地で記念写真です。ここでは、網代のパフォーマンスの他、よさこいも披露されました！

天神祭の風物詩、網代車に奉仕する「裸坊」

今年も、七月三十日に
天神祭が開催されました！

皆様は、天神祭といえ
ば何を思い浮かべるでしょ
うか？きっと、今回特
集する「網代」を思い浮
かべる方もたくさんいらっ
しゃるのではないかと思
います！

この「網代」は、二所
山田神社を出発し、「わつ
しょい、わつしょい」の
掛け声を上げながら、ま
ず下市の「御旅所」まで

移動する「御神幸」が
行われます。
この網代の見どころは
その後です！上の写真
のように、紅と白のたす
きをつけた「裸坊」によ
る、巨大な網代車の押し
合いが上市からマルキュ
ウの跡地の辺りにかけて
行われるんですよ。

裸坊たちは勇ましい掛け声を上げながら、二組
で車を押し合います。そして、その勢いそのまま
に車をその場所で大回転
させるんです！時には
押し合ってアスファルト
に接触した車から火花が
散ることもあるのですか
ら、その激しさが想像で
きると思います。実際に
屋台の並ぶ通りを走り抜
ける姿を見かけた方も、
たくさんいらっしゃると
思います。

今回の「えーる！」は、
その網代の舞台裏に密着
してみたいと思います。

密着！

網代の舞台裏



網代保存会の役員・倉富洋介さんが持っているのが、当日裸坊に配られたお札です！

当日、網代を引くときには皆、このお札を首にかけて網代車奉仕に臨んだんですよ。この写真のお札は、宮本宮司さんによってお清めの終わったお札なんです。

がんばってます、網代保存会！

このように勇壮な「網代」ですが、この行事の成功は、「網代保存会」の皆様のご尽力があってこそなものなんです。

天神祭は、二所山田神社に併設されている菅原道貴をまつる「菅原神社」

のお祭りです。保存会の

話し合いには宮本宮司さんも参加され、よりよい

行事にするために、人員の確保や当日の調整など、

様々な議論が重ねられてきました。

右の写真にある竹とうろうが、神社の境内からずっと道に伸びていたの



りが盛り上がるかを考えられています。

毎年、当たり前のように盛り上がり、楽しむこ

とがでている天神祭ですが、その盛況の舞台裏では、たくさん的人が頑張っているんですね！

皆も一緒に

「裸坊」！

このようにたくさん

人の力で支えられている

天神祭、そして「網代」

に、皆さんも参加してみませんか？ 勇壮な網代

の裸坊も、人が増えるこ

とで今よりもっと素晴らしいものになっていくと

思います。

網代に興味がある、知

人や家族がやってみたい

と言っていた、という方

は、ぜひ下記までご連絡

ください。

みんなで一緒に、すばらしい行事を作り上げていきましょう！

「網代保存会」連絡先

0834-68-2331

（鹿野総合支所 地域政策課）

090-3748-1780

（網代保存会役員・亀谷）



潮音洞開通360年



川から水を引いて取り入れる「取水口」側です。ここから、水が漢陽寺さんにつながっているんですよ。

えーる！

発行：
まちづくり応援団えーる
URL:
<http://yell.link/>
Mail:
mail@yell.link

鹿野に「いのち」を流して、二六〇年

夜はもう寒ささえ覚え
るような季節になつてしま
いました！もう稻刈
りも終わり、秋の仕事が
終わるころでどうか。

今月の「えーる！」は、
潮音洞についてお届けし
たいと思います。

以前より何度も取り上
げてきた潮音洞ですが、
実はこの潮音洞が岩崎想
佐衛門重友と地域住民の
力によって開通したのは
一六五四年。今年二〇一
四年から、ちょうど三六
〇年前の話なんです。

岩崎想左衛門が潮音洞
を掘ることを決意し、山
の両側から掘り始めるこ
とを計画しました。片方
からだけ掘り進めるよ
もずっと効率的ですよね。
しかし、この場合うまく
中でつながらなければ、
二つのトンネルが出合わ

ないままになつてしま
ます。そこで想左衛門は、
まつすぐ穴を掘るのでは
なく、ジグザグのつづら
折りにトンネルを掘る方
法を用いました。こうす
ることで、一つのトンネ
ルが出会いやすくなる、
というわけです。潮音洞
の長さはわずか九〇メー

トル弱ですが、三六〇年
も昔、ノミと槌で掘り抜
くことは大変な作業であ
たと思います。

鹿野の先人は水がない
生活に苦労を強いられて
いました。潮音洞は、そ
んな鹿野に水を運んだ、
まさに「いのちの道」と
いえるものだと思います。



潮音洞は、昭和41年に県の指定文化財に、平成20年には清流通りと合わせ「平成の名水百選」に指定されています。これからもずっと、守っていきたいですね！

清流通りの生き物たち

～清流には、いのちが集う～



特に鹿野には、いわゆるアマガエルではなくて、木に卵を産み付ける「モリアオガエル」が生息していることが知られています。二所山田神社の境内で、卵を見た人もいるかも？

ちなみにこのカエルは、単にでっかいアマガエル……かな？

さて、潮音洞から流れ
る水に沿っている「清流
通り」にも、たくさん
いのちが育っています。

左の写真は、二所山田
神社付近にあるフジバカ
マを求めてやってくる
「アサギマダラ」です。

このアサギマダラは、
ただきれいな蝶ではあり
ません。夏に生まれ、秋
になり寒くなると、南西
諸島や台湾付近まで、約
一五〇〇キロの道のりを
移動する、渡り鳥ならぬ
「渡り蝶」なんですよ！

このアサギマダラが鹿
野を訪れるのは、例年一
〇月頃。そろそろ、この

蝶の姿を見かけることも
あると思います。ぜひ、

秋晴れの日は清流通りを
歩いてみてくださいね。

他にも、清流通りには

下の写真のようなカエル、
トンボ、写真にはあります
せんがアメンボがいたり、
動物や虫たち以外にも、
コスモスが咲いていたり
します。たくさんいのち
が、清流の中で息づい
ているんですね！



これはごくごく普通のトンボですが、もっと
大きなトンボも鹿野では見かけられますね！

かのふるさとまつりで！



え
ー
る
！

発行：
まちづくり応援団えーる
URL:
<http://yell.link/>
Mail:
mail@yell.link

雲一つない青空、たくさんの笑顔と、たくさんの元気。

風がとても涼しく、日中でもだんだん長袖が恋しくなってきましたね。

今回の「えーる！」では、そんな秋の青天の下、十月十九日に開催されたかのふるさとまつりをご紹介します！ 実際に、会場に行かれたという方

もいらっしゃると思いま
すが、上の写真のとおり、会場となつたコアプラザ

かの周辺には、たくさん
の人がやってきています。
駐車場として使われ
ていた鹿野小・中学校の
グラウンドも、あの広さ
いっぱいに自動車が止まつ
ていて、こんなにたくさん
の人がいるんだ！ と思いました。

よきこいのパフォーマンスで幕開けしたふるさとまつりの会場では、フリーマーケットや鹿野の

各種団体の出店、ニュー
スポーツの体験コーナー、
そしてメインステージで
の出し物など、会場はと
ても賑やかでした！

イベントだけではなく、
知り合いを見つけた方々
が「元気かね」とお互
いが「元気かね」とお互い

に声をかけ合い、笑い合
える、そんな素敵な場所
になつていていたと思います。
このふるさとまつりは
今年でなんと二十回目。
これからも、たくさんの
笑顔が集つイベントであ
ってほしいですね！





たくさんの「元気」が 鹿野を彩りました！

～鹿野文化祭も、同時開催！～

ふるさとまつりと合わせて、コアプラザかのを会場に、鹿野文化祭も開催されました！

コアプラザかのの1階部分を主な会場として、たくさんの作品が並べられ、賑やかな外とはまた一味違う「鹿野の元気」を見せてくれていました！

左の写真にある「階口」ビールの展示の他、小学校の作品、パッチャリーカなど、たくさんの作品が飾られていきましたよ。

紙面の都合ですべてをお見せすることができま

せんが、少しでもあの雰囲気を思い出していただければと思います。

**大人だけじゃ
ないんです！**

せんが、少しでもあの雰囲気を思い出していただければと思います。

ところを見せてくまました。こどもたちにとっても、こうしてイベントに参加したことが高い思い出として残ってくれるのではないか、と思います。そして将来、こどもたちが大人になったとき、またこの鹿野を盛り上げてくれるだろうと信じています。

次回は、ふるさとまつりの中こどもたちが企画したりするイベントがあつたらしても、おもしろそうですね！

最後に、忘れてはいけないことも載せておこうと思います。

振やかで大成功に終わる

ふるさとまつりの 舞台裏



文化祭は、決して簡単に作られているものではありません。たくさんの人たちが考え、悩んで作り上げられたものですし、前日には休日の貴重な時間を利用して、イベントの準備に出ていた方たちがいるんですね。

決して表に名前は出でこないけれども、こうした「裏方」のスタッフの努力があってこそ、イベントは成功に終わるものだと思います。

スタッフの皆さんも、本当にお疲れ様でした！

渋川の「やまとづくり」がここに！



え
ー
る
！

発行：
まちづくり応援団えーる
URL:
<http://yell.link/>
Mail:
mail@yell.link

米に野菜、ヤマメモ！ 「しぶかわ収穫祭」 大盛況！

もうすっかり寒くなりましたね！ 先日温度計を見ると、なんと2°C……もう、すっかり冬模様ですね。今回の「えーる！」では、十月・十一月にあった催しを紹介したいと思います。

先月の二十六日には、渋川小学校跡地を会場に、「しぶかわ収穫祭」が開かれました！ 当イベントを主催した農事組合法人「渋川」の代表理事、

野村邦幸さんによると、この催しは「ぜひ、みんなに渋川を知ってもらいたい。皆で野菜などを持ち寄って、みんなの力で作りたい」という思いがあつて、行われているものなのだそうです。

その通り、会場にはたくさん的人が足を運び、渋川の米・野菜を

会場でうっかりコンタクトを落としてしまった方がいらっしゃいました。でも、周りの人が一緒になって探してくださったそうです！ 渋川の人は温かいな、と感じるお話をでした。



楽しんでいらっしゃいました。会場では米・野菜のほか、焼いたヤマメも販売され、まさに自然の恵みがたくさんあるなどを感じました。

会場では餅つきも行われていて、お願いして杵を握らせていただきました……が、これがけっこた……が、これがけっこう難しい！ なかなか思ひうよう餅をつくことができず、地域の方にアドバイスをもらいました。昔の当たり前が、今は当たり前でないのだと感じました。人と触れ合いながら、当たり前のことばが伝わっていくのだと思います。人と触れ合うことの大しさを感じる一日でした。

5回目の“いっておかれり”

～渋柿が、火を通しただけで”あま～い”？ 焼き柿の秘密～



さて、月が変わって十
一月には、今回で五回目
となる「ひっておかげり
鹿野市」が開催されました！ 上市地区を舞台と
して今回も大盛況でした。
今回の見玉は、何と言つ
ても下の写真にもある
「柿」です。
ご存知の方もいらっしゃ
ると思いますが、この柿

いえ、真ん中の写真のように軒下につるして渋を抜く、という方法が一般的ですが、鹿野にはある方法で渋を抜いている料理(?)があるんです。それがタイトルにもある「焼き柿」なんですよ。

べているのか？ という
ような甘い柿に大変身す
るんです。会場では、山
口県立大学の学生さんが
結成した「鹿野人（かの
んちゅ）」による焼き柿
の無料配布が行われてい
ました。初めて見る方も
多かったようで、その甘
さにびっくりされていま
したよ！

七輪にかけるだけ。



いうわけではありますよ。
ません。「ぶどう柿」という柿でなければ、渋が抜けない

そして、この
「焼き柿」ですが、
昔は七輪にわざわ
ざかけることはし
惠だなと思いました。
柿の他にも、地区の方
や鹿野陶芸クラブの方に
よる作品販売など、
たくさんのお店が並
んでおり、往年の
賑わいを感じるこ
とができました。

次回の鹿野市も
もぜひ、鹿野へ
「ひつておがそり」
くださいませ！



なかつたそうです。
昔は、家にあつたいろ
りの火を落とした後、ま
だ熱い灰の中にうずめて
おいて、翌朝になつて火
の通つたぶり柿を食べて
いたそうです。また、他



にも皆が入り終わつたお風呂の中に、桶に入れた柿を沈めておいた……なんてこともあつたそうです。使えるものを有効活用している、昔の人の知